

発行



社会福祉法人 黒潮園

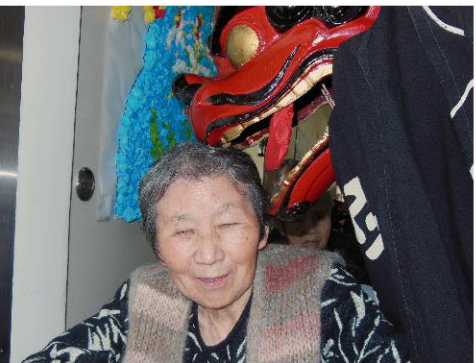
〒647-0061

和歌山県新宮市三輪崎2471-1

Tel 0735-22-5689 Fax 0735-21-3220

ホームページ <http://www.kuroshioen.jp>

黒潮園だより



2013年 元日

明けましておめでとうございます。
本年も宜しく願い致します。
元旦、園内各所で獅子舞を披露した小林事務長と東主任の宇久井青年団OBコンビ。獅子舞に頭をかじられるとその年一年、無病息災でいられるとか・・・。
今年一年も良い年になりますように！

お正月の様子は別項でもご紹介いたします。



福祉サービスを支える介護職



社会福祉法人 黒潮園
理事長 岡 司

新春を迎え、お健やかな日々をお過ごしのこととお慶び申し上げます。

さて、近年、国の政策の中では、今後の介護職の在り方について積極的に議論されており、その方向性は大きく変化しつつあります。

まず介護福祉士の資格取得方法が見直されます。これまで受験資格は実務経験三年とありましたが、平成二十七年からはこれに加え四五〇時間の研修受講が義務付けられます。これは基本的な介護提供能力の習得だけでなく、医療的ケアに関する知識及び技能の習得を目的とし、専門職としての資質向上を図るためのものです。

また介護職員の離職率と人材不足が深刻な社会問題となっており、インドネシア・フィリピンとの経済連携協定に基づき、看護師・介護福祉士候補者の受け入れも始まりました。現在累計一五六二人が入国している状況です。このように今後迎える超高齢社会を支える介護職員の人材確保と資質向上が大きな課題となっているのです。

私たち黒潮園では質の高いケアの提供には介護職員の専門性の確立が何より不可欠と考え、国の政策に先立ち医学的根拠に基づいたケアの実践のため施設内研修に力を入れてきました。また人材確保においても、働きやすい職場づくりに向け、職員の増員や業務の見直し、独自の子育て支援制度など職場環境の整備に積極的に取り組んでいます。

この地域においても、事業所の数に対して人材が不足しつつあるという声が聞かれます。現在進めている新しい施設の開設計画では、新たに二十名ほどの職員採用を予定しています。私たちは、より良い職場があつて初めてより良い人材が集まり、そしてより良質なケアにつながるものと考えます。職場環境の整備と人材育成はより一層重要な課題といえます。

そこで今年度の事業計画ではこの人材育成に力を入れたいと考えています。介護未経験者であっても安心して働くことができ、働きながらキャリアアップが出来る独自の新人教育プログラムや施設内研修制度の充実に取り組んでいきたいと考えています。

地域の皆様に「福祉サービス」を利用するなら黒潮園、「介護の仕事をするなら黒潮園」と信頼して頂けるような法人を目指し取り組んで参ります。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

お笑いの殿堂 吉本の芸人さんがやって来た！

平成24年10月20日

今年で創立90周年を迎えたしんぐう信用金庫。その記念公演として吉本興業の芸人さんによるバラエティショーが新宮市民会館で開催されました。

今回、しんぐう信金様のご好意によりご招待を頂きましたので希望者を募って観覧に出かけました。普段テレビでしか見たことがない芸人さんが舞台上で登場すると参加された皆様は大喜び！生でみる熱演に大笑いされていました。



テレビでおなじみ豪華メンバー



残念ながら舞台は観覧禁止、客席の様子です



観覧後、笑いすぎか？少しお疲れのご様子

郷土のおまつり 忠度まつり

平成24年11月11日



屋台で購入した鯛焼きを召し上がるお二人



平安絵巻を再現しています

『忠度まつり』とは熊野川町の音川出身で文武両道に秀でたと伝えられる平安時代の武将、平忠度(たいらのただのり)を誇りとして広く伝えることで、地域の活性化に繋げようと毎年開催されているお祭りです。入所者様お二人がこのお祭りに出かけました。当日はあいにく悪天候でしたが中内ではウキウキ、祭り会場では色々なお店や屋台が多く、焼きまんじゅう、焼きそば、たい焼きなど食べ通しのお二人、また色々な踊りや行列を見て天候の悪さなど忘れるくらいの楽しい時間をすごされました。

日本人の心の故郷 日本民謡くろしお会の皆様

平成24年11月25日

日本民謡くろしお会の皆様にご来園頂き、申本節、新宮節をはじめ入所者の皆様がよく聴き慣れている民謡を三味線の生演奏に合わせて唄っていただきました。参加された入所者様も一緒に唄い、楽しい一時を過ごされました。小学生の沖あかりさんの尾鷲節がとても上手で皆さん喜んで下さいました。



三味線の音色が心に響きます



小学生沖あかりさんの堂々たる唄いっぷり



さらには踊りも披露して頂きました



お馴染みの民謡を皆で唄いました



「ようけなつとるわ〜」
みかんの木に囲まれると、甘酸っぱい香りに包まれます

もぎたての甘〜い温州みかん みかん狩り

平成24年10月6日



和歌山県といえばみかん...とお思いでしょうか、残念ながら県内でみかん栽培が盛んなのは有田や山辺周辺で、ここ新宮や東牟婁地方ではあまり栽培されていません。その代わり熊野川を隔てた三重県の紀宝町や御浜町はみかんの本場、良質なみかんの産地として有名です。今回はその御浜町でみかん農園を営む奥村様のご厚意で、みかん狩りをさせて頂きました。



もぎたてを早速頂きました



たくさん採れました



収穫したみかんを前に記念撮影

秋晴れの下でハッスル 黒潮園大？運動会

平成24年10月21日

秋の訪れとともに、今年も『黒潮園運動会』の季節がやってきました。事前の準備では、車いすの方でも参加でき、ご家族と一緒に楽しめる競技を行事委員さんが色々と思案し企画しました。主なプログラムは

1. 球入れ
2. パン食い競争
3. 借り物競走です。

球入れは各フロア対抗で競い合い、ご利用者もご家族も、お手伝いする職員まで皆自然と力が入り大盛り上がりです。競争となるとどのご利用者さまも普段の生活では見られないような真剣な眼差しや、車いすのご利用者さまが立ち上がって玉を投げる姿も見られ私たちが大変驚きました。



パン食い競争で悪戦苦闘中



借り物競争でこんなになりました



球入れ 興奮のあまり思わず車椅子から立ち上がりました



お孫さんも応援に駆けつけてくれました



親子で笑顔のツーショット

またパン食い競争ではパンをそのままおやつとして皆で食べました。自分で獲得したパンの味は格別だったようです。

最も盛り上がりを見せたのは借り物競走です。「魚を釣り上げる」や「ボールを落とさないように運ぶ」など難しいものから「チャイナドレスを着る」「かつらをかぶる」といった仮装など様々なお題が書かれています。その様子に観客から自然と声援や笑いが溢れていました。

平成25年新年特集

あけましておめでとうございます。本年も宜しくお願い致します。
今年が平成25年、平成の世となつてはや四半世紀、月日の経つのは早いものですね。
黒潮園では今年のお正月も祝賀ムード満点のスペシャルイベントが目白押し！
たっぷりご紹介致します。



突然ちんどん屋さんがやってきました



ちんどん屋さん



ジャグラー廣野の演技！



2013年の夜明け

居室に集まり初日の出を拝む皆様。
どうか今年も良い年になりますように！



猿回し

「今から猿回しをやります」「もうすぐお猿さんが来ますよ～」と言うと「まあ～、めずらしよ！」と喜ばれた皆様。そこへ現れたのは…

祝賀会



お節料理とビールを楽しむ入所者様



さんま寿司を作る
添谷調理副主任



お猿さん登場



乾杯の音頭を取る入所者様
スーツ姿で決めています



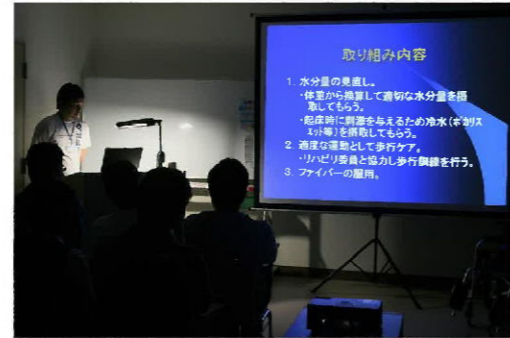
突然入所者様にじゃれつくヤンチャな猿



椅子から椅子へとジャンプ！

第1回黒潮園事例発表会 平成24年10月26日

私たちはケアの専門性と質の向上に向け、平成24年度事業計画のなかで、施設内で事例発表に取り組むことを掲げています。そこで10月26日、各部署から7演題が集まり、『第1回黒潮園事例発表会』が行われました。内容は下剤廃止に向けた排泄ケアの他、認知症に対する学習療法への取り組みや、外出支援の取り組み、在宅支援におけるデイサービスの新たな取り組みなど多岐にわたります。これは黒潮園開設以来初の取り組みで、パソコンを活用したプレゼンテーションづくりには大変苦勞をしましたが、どれも素晴らしい内容でとても貴重な経験となりました。



緊長のなかパワーポイントを使用し排泄ケアの取り組みの発表を行なう宇恵介護職員

このようにケアの取り組みを実績としてまとめることは、プロとして仕事に根拠をもつことにつながるだけでなく、自身が勤める施設、法人の存在意義を多職種で相互理解を深める他、ご利用者や家族、地域の皆様への説明責任を果たすといった点からも重要な事です。今後も継続し「より質の高いケア」「専門性のあるケア」に向け研鑽に励みたいと思います。詳しい内容はホームページ『勉強会』に紹介しています。



電車を使って勝浦の温泉に外出した取り組みをビデオで紹介する東紀行介護主任



外出時の様子 JR新宮駅にて

地域密着型特別養護老人ホーム 新規事業計画 クレール高森(仮称) についてご紹介いたします



建設用地を黒潮園屋上より望む

社会福祉法人黒潮園では平成27年度の開設をめざし、黒潮園に隣接した敷地に新規事業所・地域密着型特別養護老人ホーム『クレール高森(仮称)』の建設準備を進めています。

地域密着型特養とは出来る限り住み慣れた地域での生活を継続できるようにすることを目的とした施設であり、人対象者は原則として新宮市民の方となります。その他、従来型の特養である黒潮園との違いとしては

1. 全居室が個室である。
 2. 定員が特養29名、ショート10名と小規模である。
 3. 1つのユニットが9~10名と少人数の単位でケアを行なう。
- といった特徴があり、お一人お一人の暮らしに応じたより家庭的なケアの実践が可能となります。

設計については昨年の9月に5社参加による設計コンペを実施し、厳正な審査の結果、東京都の益田一級建築士設計事務所に決定しました。一級建築士の益田滋子氏は地元新宮出身の才能豊かな建築家であり、今回のコンペにおいても既存施設とのマッチングを図りつつ、敷地を有効に活用した創意工夫溢れるデザインが提示されました。



1/300スケールの3Dモデル



設計コンペでのイメージスケッチ

現在は着工に向け設計の細部について、建築士さんと打ち合わせを行なっているところです。仮称のクレールとはフランス語で「透明感のある」あるいは「明るい、光」といった意味があります。その名のおり地域住民の皆様にとって希望の光となるような施設を目指し取り組んで参りますのでどうぞご期待下さい。

各フロアの活動

フロア制を導入している黒潮園では1F、2F、3Fそれぞれが趣向を凝らした活動を行なっています。各フロアの特徴ある活動の様子をご覧ください。

1Fフロア

寒天作り

食物繊維が80.9%もあり、便秘にも効果があるとの事で寒天をデイルームで作り、皆さんに食べて頂きました。はたして効果があったのか・・・？翌朝、排便があった方が増えました！これからも定期的に続けて行くことになりました。



手作り！握り寿司

握り寿司パーティーを開催しました！板前さんは・・・黒潮園職員です・・・！？。しかし捨てたものではありません。以外にも（失礼！）見た目はともかくお味の方は絶品の出来栄です！次々とお代わりの声に黒潮園板前北村介護副主任も大忙しで、瞬間間に完食となりました。

2Fフロア

たこ焼きパーティー

毎回好評のたこ焼きパーティーを開催しました。焼き担当は西宮からこの地に移り住んだ平根介護副主任です。入所者様も手馴れた手つきで手伝って下さいました。香ばしい香りが室内に漂い始めると焼き上がりを待たずに鉄板まで歩いて見られる方もおられ、大好評でした。



回転寿司へ出かけました

入所者様に大人気の回転寿司外出企画、次々にお皿に手がのびます。今回は美味しいお寿司をたらふく堪能した後、新宮を代表する観光スポットで熊野三山の一つ、速玉大社まで足をのぼし参拝しました。久しぶりに訪れた速玉大社の様子に「まあ～変わったよ」と皆さん驚かされていました。さあお願い事は何だったのでしょうか？



3Fフロア

おみくじゲーム

おみくじゲーム、レクリエーションの一コマです。どんな色が出るかな～。ピンクのおみくじを引き当て、愛の告白！？を受けるお2人さん。告白するほうも、受けるほうもちょと照れるな～。また、赤のおみくじを引き当て帽子をゲットしました。



素人芸能大会

新宮市民会館で開かれた素人芸能大会を観覧に出かけました。出演された方々の歌や踊りを見て、「あの人たちはよく声ができるね」「いい着物に、ほんとに見事な踊りやね。」と言われ感激されていた3人でした。

介護食 試食・勉強会 平成24年9月5日・・・株式会社ナリコマエータープライズ 平成24年10月2日・・・日清医療食品株式会社

黒潮園では、ご利用者さまの嚥下状態に応じた食事の提供を行っています。これまでのさみみ食やミキサー食だけでなく、様々な形態の食事提供について検討をしています。そこで今回、専門メーカーとしてこの介護食の配食サービスに積極的に取り組まれている株式会社ナリコマエータープライズ様、日清医療食品株式会社様の2社をお招きし、それぞれが提供する食事サービスについて、試食勉強会を行いました。



介護食についてのプレゼンテーション

株式会社ナリコマエータープライズ様はメニューを普通食から、そのままの特性を残し咀嚼しやすく加工したソフト食、そしてゼリーで形成するゼリー食、盛りつけの色合いを再現したミキサー食と、同メニューから食事形態展開しています。またセントラルキッチンでプロの調理師によって調理された食材がチルド保存で配食されます。手の混む作業もなく再加熱と盛り付けのみで提供することができ、業務効率においても一利あるものです。

日清医療食品株式会社様は、セントラルキッチンで調理したものを加熱盛り付けする「モバイル食」と、咀嚼・嚥下困難な方向への食事形態として特化した「ムース食」を展開しています。今回の試食会では特に介護職員はこのムース食に大変興味があり、あっという間に完食されました。これは、常食と同等に見た目がきれいで形があり、風味があり、安全に咀嚼・嚥下ができる食事形態で、少量でも高栄養となっています。魚からトマトといった野菜、フルーツのマンゴーまで本当に色とりどりで、口に含むと舌で押しつぶすことが出来るぐらい軟らかく嚥下しやすいものでした。

私たちはより質の高い食事サービスの提供に向け、これまでのさみみ食やミキサー食だけでなく、目で見て、味わって、かつ咀嚼・嚥下が難しいご利用者さまでも安全に食することができる食事形態について勉強しています。今後、勉強会の感想のアンケートを取り、調理部で検討を重ねていきたいと思ひます。



ゼリー食 (ナリコマエータープライズ)



咀嚼・嚥下困難な方向への「ムース食」
(日清医療食品)



試食する職員の様子

新人職員紹介

介護職員

福田 明子

昨年の五月よりお世話になっております福田です。短い時間ですが、その中でご利用者様と楽しく過ごさせて頂いています。介護という仕事は学ぶ事がたくさんあると思ひますので少しずつ勉強し、頑張つて行きたいと思ひます。宜しくお願いします。

介護職員

宮前 順子

昨年の九月より黒潮園に入職した宮前です。以前は養護老人ホームで働いていました。同じ介護の仕事でも全然違い、戸惑う事ばかりで多面にわたつて先輩方に助けて頂きながら仕事をさせて頂いています。一からの出発だと思ひ、頑張りたいと思ひます。宜しくお願いします。

調理職員

森 裕美子

十月から調理厨房で働かせて頂いています。今まで経験のない職種で全てが学びです。まだまだ未熟ですが、先輩達に少しだけでも早く近づいていけるように、精一杯頑張つて行きたいと思ひます。

調理職員

西村 佳子

十二月一日より調理部に勤務しています西村佳子です。調理部の仕事は覚える事がたくさん有り大変な仕事ではありますが、先輩方がきめ細やかに指導して下さいるのでとても感謝しています。これからも色々とお教え頂きながら、入所者様やデイサービスでお見えになるお客様に喜んで頂けるお食事を提供できるように頑張りますので、どうぞ宜しくお願い致します。

清掃・洗濯職員

倉谷 ひとみ

こんにちは、倉谷ひとみです。もう新人さんとは言えないんですが、これからも宜しくお願いします。もう三、四ヵ月したら一年になるうとしていますがまだまだ分からない事がありますので、皆さまにお教え頂きながら頑張つて行きたいと思ひます。

清掃・洗濯職員

裏地 真由美

昨年の四月から入職した裏地です。洗濯の仕事は初めてで失敗する事もあり、ご迷惑をかけたお詫言ひながら働いています。どうぞ宜しくお願いします。

介護職員 (デイサービスセンター) 悠久

尾中 浩貴

十一月一日よりデイサービスセンター悠久に働かせて頂いています尾中浩貴です。「高齢者の皆さんは尊敬する人生の大先輩を理念に、自分が利用したくなるような福祉作り取り組んで行きたいと思ひます。」

介護職員 (デイサービスセンター) 悠久

小網 優里

十一月一日にデイサービスセンター悠久に入職した小網優里と申します。デイサービスは初めてで分からない事等たくさんありますが、利用者様にご迷惑を掛けないように精一杯取り組んで行きたいと思ひます。また、気配りや毎日楽しく過ごして頂けるよう取り組んで行きたいと思ひます。

介護職員 (デイサービスセンター) 悠久

中尾 翔太

十二月一日から働かせて頂いております中尾翔太と申します。不慣れな事がたくさんあり、皆様にご迷惑をおかけしますが一生懸命頑張りますので、どうぞ宜しくお願いします。

編集後記

広報委員長 廣野 等

巳年は変化発展の年、蛇は脱皮することから再生を象徴しており、新しい自分に生まれ変わる人生の転機とすべき年とされます。皆様にもそのような年になりますように。